

2. 教師の取り組みと評価



■ ふだんの心がけと教育方針 III

教師は視野が狭いとよく言われる。確かに、ふだんの生活の中で接する人間は同業の教師仲間か子どもに限られるので、ともするとリリパットに住むガリバーのような学級王国をつくり、そこに安住してしまう傾向があろう。日々、自分よりも社会経験が未熟な子どもたちとの接触時間が多いため、多面的な見方や自由な発想が欠如し、時として、新聞紙上をにぎわすケースも少なくない。しかし、一般的には良識のある、優れた先生方がほとんどで、そうした教師たちは子どもや父母の信頼と期待に応えようと、毎日、目に見えぬ努力を積み重ねていよう。

そこでこの章では、教師が一人の社会人として、またプロの教師として、どのように心がけ、自分自身をどう評価しているかという

視点で探ってみることにしたい。

まず、図20をご覧いただきたい。これは、私生活の中での教師の心がけや取り組みを8項目にわたってたずねたものである。「よくしている+ときどきする」割合でみていくと「同僚と子どもの教育について話す」(90%)、「新聞の教育関係の記事を読む」(85%)、「教育関係の書物やしつけの本などを読む」(71%)と、学校を離れても、子どもの教育に関しての情報を多方面から吸収しようと、よく努力している姿がうかがえる。

しかし仕事以外の時間や休日などに、映画やコンサートなどの文化・芸術的体験を積極的に持とうとする者は、ほぼ半数前後にとどまっており、休日に家でごろごろしている者も4割以上いることがわかる。日々、教師は

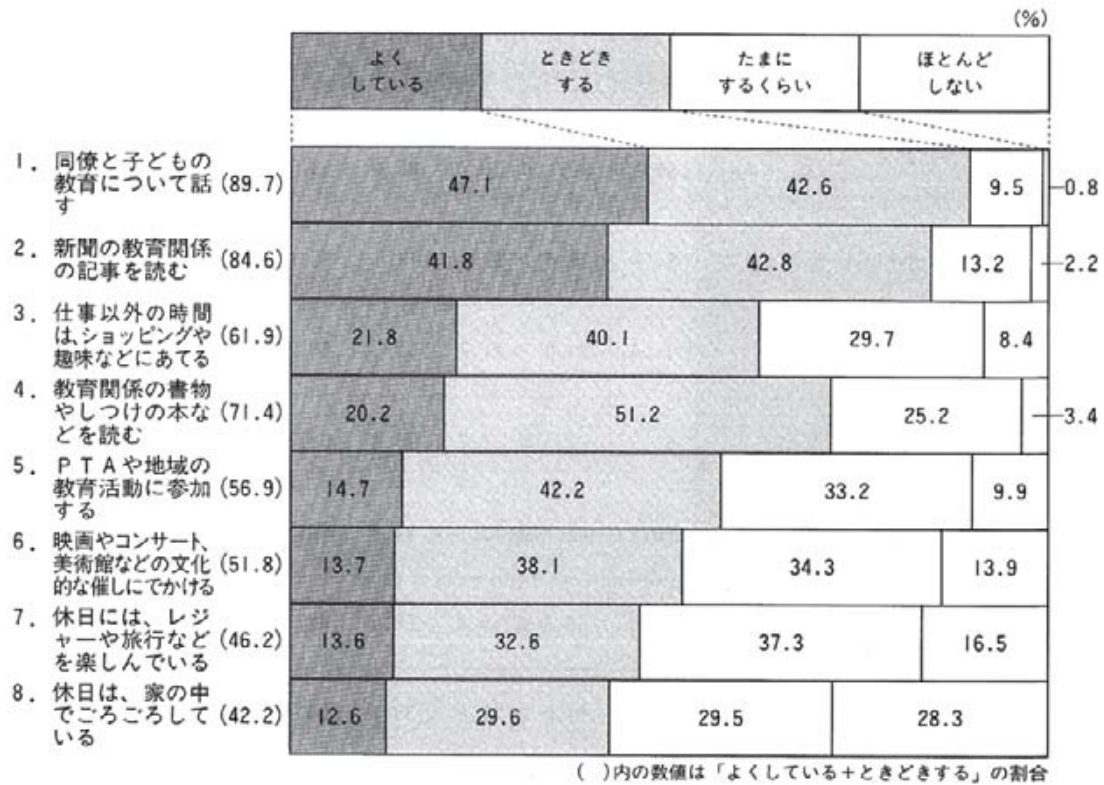
様々な関係のストレスに悩まされることも多いと思われるだけに、教育面だけに偏らず、幅広く学習すると同時に心身をリフレッシュさせて、いつもさわやかな気持ちで子どもたちの前に立つよう、心がけてほしい。

ではそうした心がけの様子を、教師の性別と経験年数別で比較してみよう。表4によれば、わずかな差ではあるが、男性教師は新聞の教育関係の記事をよく読み、PTA活動に

も積極的で、休日にはレジャーや旅行を楽しむ傾向が認められる。女性教師は、映画やコンサートなどの文化・芸術面に積極的で、同僚と子どもについて話す機会も多いようにみられる。

また経験年数別では、5年目までの若い教師は趣味やレジャー等に、仕事以外の時間や休日を積極的にあてており、休日にごろごろしている割合も高いものの、アクティブな姿

図20 教師のふだんの心がけ



が目に浮かぶ結果であった。

それでは、私生活から学校生活に目を向けてみることにしよう。図21は、クラスの子どもに対する取り組み方や心かけを、教育方針という形でたずねたものである。「とても+わりとしている」割合を見ると、教師たちは休み時間などに子どもと一緒に遊ぶことはあまりしていないが、「いけないことをしたら叱る」(97%)、「子どもとの約束は守る」(95

%)、「よいことをしたらほめる」(93%)、「学校のきまりはきちんと守らせる」(92%)などと、ルールやけじめの大切さを教えようとよく努力している。しかも「子どもの考えや意見を大切にする」(87%)、「相談にのる」(72%)、「自主性を大切にする」(61%)、「給食と一緒に食べる」(65%)などのように、子どもたちの気持ちや考えを学級経営の中に多く反映させようとする様子もうかがえる。そうし

表4 教師のふだんの心がけ×性別・経験年数別

(%)

	全体	性別		経験年数別				
		男性	女性	5年以下	6~10年	11~15年	16~20年	21年以上
1. 同僚と子どもの教育について話す	89.7	87.1 <	91.7	83.4	90.9	87.1	92.7	94.4
2. 新聞の教育関係の記事を読む	84.6	86.6 >	83.1	78.5	76.1	81.1	95.2	96.6
3. 教育関係の書物やしつけの本などを読む	71.4	71.0	71.7	61.0	65.3	68.2	83.0	83.3
4. 仕事以外の時間は、ショッピングや趣味などにあてる	61.9	67.6 ≧	57.7	79.4	65.3	56.8	53.3	54.0
5. PTAや地域の教育活動に参加する	56.9	66.7 ≧	49.7	54.2	60.7	50.4	54.2	63.7
6. 映画やコンサート、美術館などの文化的な催しにでかける	51.8	46.5 ≪	55.8	58.5	48.9	43.0	50.3	58.7
7. 休日には、レジャーや旅行などを楽しんでいる	46.2	51.2 ≧	42.5	58.3	50.4	48.0	38.8	34.0
8. 休日は、家の中でごろごろしている	42.2	43.4	41.2	48.0	44.4	37.3	45.1	37.4

「よくしている+ときどきする」割合
性別の不等号は3%単位で記入
経験年数別の○印はその項目の最大値
~~~~印はその項目の最小値

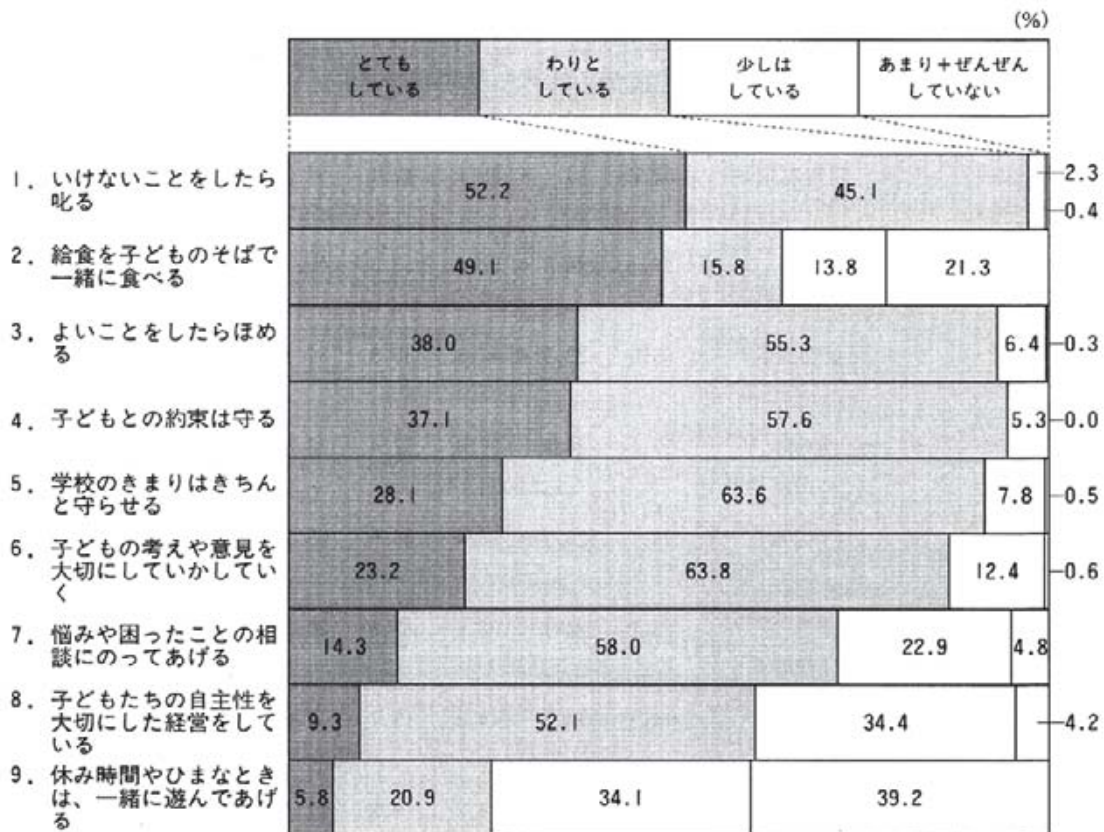


た意味で、日本の教師たちのまじめさと努力の様子がよく表れた結果といえるだろう。

そこで、今度は「とてもしている」の割合を性別・経験年数別で比較を試みたので、表5をご覧ください。男性教師は「子どもと一緒に遊んだり」「自主性を尊重している」と答えているのに対し、女性教師は給食と一緒に食べるが、「よく叱り」「よくほめ」「きまりに厳しい」などの態度で子どもに接してい

ることがわかる。子どもを見ていてもそうだが、男女の行動や考え方の特徴が教師たちにもよく表れた結果といえそうだ。経験年数別では、5年目までの若い教師は「給食と一緒に食べる」「休み時間に一緒に遊ぶ」といったように、いつも子どもたちと一緒にいようとよく努力している。それに対して、21年目以上のベテラン教師は「叱り方」「ほめ方」「きまりの守らせ方」「子どもの意見を大切にしてい

図21 教師の教育方針



く」などかなりの自信をもっており、経験の豊かさを感じさせる結果であろう。

ただし今回の調査では、教師サイドから見た自分の評価なので、当事者と言える子どもたちが、必ずしもそう思っているとは限らないであろうし、ベテラン教師がよい教師であると言い切ることは難しい。というのも、この『モノグラフ・小学生ナウ』では、以前に子どもからの教師評価や授業評価を求めた号

がいくつかあるが、いずれも若い教師の人気は高く、授業も必ずしも下手であるとは評価されていなかったからである。見方を変えれば、若い教師の自己評価の低さは若い人たちの謙虚な姿ともとれなくはない。

それではこうした教育方針の違いが学級経営の良し悪しと結びついているかどうかを比較してみることにしよう。表6によれば、学級経営が「うまくいっている」と答えた教師

表5 教師の教育方針×性別・経験年数別

(%)

|                             | 全体   | 性別     |      | 経験年数別 |       |        |        |       |
|-----------------------------|------|--------|------|-------|-------|--------|--------|-------|
|                             |      | 男性     | 女性   | 5年以下  | 6～10年 | 11～15年 | 16～20年 | 21年以上 |
| 1. いけないことをしたら叱る             | 52.2 | 48.1 < | 55.1 | 47.1  | 51.2  | 54.8   | 44.8   | 60.0  |
| 2. 給食を子どものそばで一緒に食べる         | 49.1 | 44.6 < | 52.4 | 58.3  | 46.3  | 46.6   | 46.7   | 48.7  |
| 3. よいことをしたらほめる              | 38.0 | 33.5 < | 41.3 | 35.8  | 34.8  | 35.9   | 38.8   | 45.5  |
| 4. 子どもとの約束は守る               | 37.1 | 36.4   | 37.6 | 32.4  | 33.8  | 38.7   | 42.4   | 39.7  |
| 5. 学校のきまりはきちんと守らせる          | 28.1 | 26.3 < | 29.4 | 26.5  | 29.3  | 25.0   | 24.8   | 33.6  |
| 6. 子どもの考えや意見を大切にしていかにしていく   | 23.2 | 24.1   | 22.5 | 17.6  | 20.2  | 22.6   | 24.4   | 31.5  |
| 7. 悩みや困ったことの相談にのってあげる       | 14.3 | 14.2   | 14.3 | 13.7  | 13.6  | 12.2   | 15.8   | 16.7  |
| 8. 子どもたちの自主性を大切にしながら経営をしている | 9.3  | 13.4 > | 6.3  | 9.3   | 11.1  | 7.7    | 6.7    | 10.8  |
| 9. 休み時間やひまなときは、一緒に遊んであげる    | 5.8  | 9.1 >  | 3.4  | 13.7  | 7.0   | 3.6    | 2.4    | 2.1   |

「とてもしている」割合  
 性別の不等号は3%単位で記入  
 経験年数別の○印はその項目の最大値  
 ~印はその項目の最小値

(A)は、1から9までのすべての項目について、「とてもしている」割合が一番高いことがわかる。また「うまくいっていない」と答えた教師(C)は、6項目で最小値を記録している。

そこで学級経営の良し悪しを、大きく左右している項目を探してみるために、表中のA-Cの割合の差を求めてみた。★印がついているのは、比較的差が大きかったものである。これによれば、「子どもと一緒に遊ぶ」「いけ

ないことをしたら叱る」「給食をそばで一緒に食べる」などは、学級経営の良し悪しと直接結びつくようではないが、「ほめること」や「きまりを守らせること」「子どもの考えや意見を大切にしていくこと」「約束を守ること」などは教師側からみて、学級経営をうまくするための条件として重要なポイントであるように思われる。

表6 教師の教育方針×学級経営

(%)

|                             | (A)とても+わりと<br>うまくいっている | (B)まあまあ<br>うまくいっている | (C)あまり+ぜんぜん<br>うまくいっていない | A-Cの割合 |
|-----------------------------|------------------------|---------------------|--------------------------|--------|
| 1. いけないことをしたら叱る             | 55.8                   | 48.5                | 51.9                     | 3.9    |
| 2. 給食を子どものそばで一緒に食べる         | 53.5                   | 44.3                | 51.9                     | 1.6    |
| 3. よいことをしたらほめる              | 49.7                   | 30.4                | 23.7                     | *26.0  |
| 4. 子どもとの約束は守る               | 44.5                   | 31.7                | 29.6                     | *14.9  |
| 5. 学校のきまりはきちんと守らせる          | 36.2                   | 24.2                | 14.8                     | *21.4  |
| 6. 子どもの考えや意見を大切にしていかにしていく   | 31.4                   | 18.7                | 11.1                     | *20.3  |
| 7. 悩みや困ったことの相談にのってあげる       | 19.1                   | 11.4                | 8.9                      | 10.2   |
| 8. 子どもたちの自主性を大切にしながら経営をしている | 15.2                   | 5.2                 | 4.4                      | 10.8   |
| 9. 休み時間やひまなときは、一緒に遊んであげる    | 7.6                    | 4.2                 | 5.2                      | 2.4    |

「とてもしている」割合  
 ○印はその項目の最大値  
 ～印はその項目の最小値  
 ★印はA-Cの割合の高いもの



## ■ 子どもに対するアピールⅢ

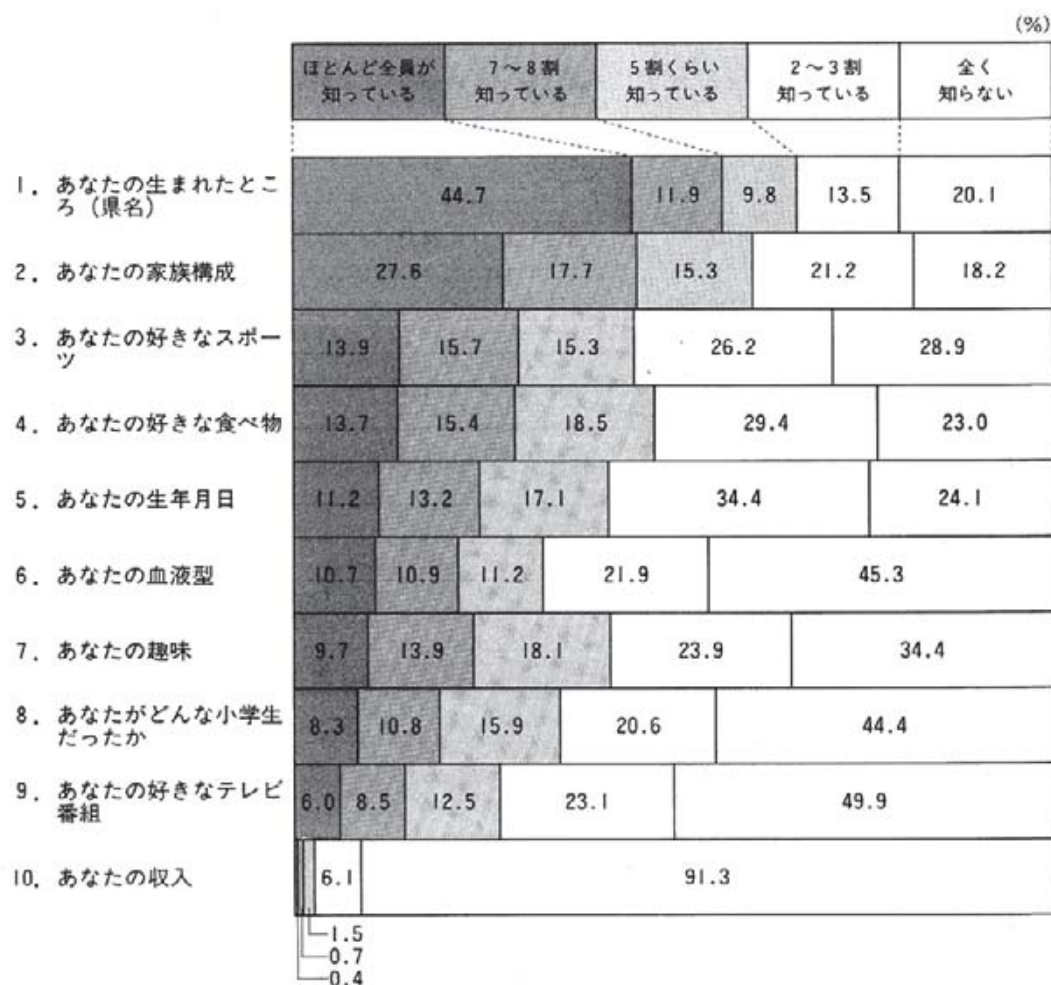
学校教育は全人教育といわれるように、教科学習の面に限らず道徳教育や人格教育などの様々な面をも含めて成立している。そのために教師の授業技術面の力量に加えて、人柄や服装、言葉遣いにいたるまでの多くの事柄が子どもを教育していく要素となりえる。

つまり、教師自身がレーテンドカリキュラムの1つであるといえよう。そうした観点からみれば、教師が子どもをもっとよく知り、様々な面でかかわりを持つことで教育効果を

あげていこうと努力しているのも当然のことであろう。例えば、学級通信や子どもの誕生日を祝う、年賀状を出すなどが具体例となる。それとは逆に、自分自身を子どもにもっとよく知ってもらうことも大切な教育の1つであろう。そこで実際に、自分自身がどのくらい子どもに知られていると思うかを10項目にわたってたずねてみたので、その結果をご覧いただこう。

図22によれば1から10までの項目は、趣味

図22 クラスの子どもにどのくらい知られていると思うか



や血液型、出身地、好きな食べ物といった自己紹介のときには必ずでてくるものが中心であるにもかかわらず「クラスのほとんど全員が知っている」と答えた教師は、どの項目においても5割に達していない。しかも「全く知らない」とした教師が1から9の項目で2～5割にもおよび、先生のことがまだよくわからない低学年の担任をしている教師がいることを考えても、かなり自分自身を知られていないと答えていることがわかる。例えば「全員が知っている」割合では、1の「出身地」(45%)、2の「家族構成」(28%)をはじめに、「生年月日」「血液型」「趣味」などは10%前後とあまりにも少ない。はたして、これで

よいのだろうか。

4月当初のお互いの自己紹介に始まり、学校生活の中で自分の秘密や失敗談、子どもの頃の様子や趣味の話などを語ることは、子どもからより一層身近に感じてもらうチャンスでもあるはずだ。これを生かさぬ手はない。そう考えると、「収入」の話は別にしても、教師たちはもっと自分を子どもに知らせ、理解してもらう努力が必要であるのではないか。そこで、次の表7では「全く知らない」割合で、性別・経験年数別の比較をしてみた。表を見てわかる通り、女性教師は男性教師に比べて、子どもたちに自分のことをあまり語ろうとしていないようで、「血液型」や「小学校

表7 自分はどのくらい知られていると思うか×性別・経験年数別

(%)

|                    | 全体   | 性別            |      | 経験年数別       |             |        |             |       |
|--------------------|------|---------------|------|-------------|-------------|--------|-------------|-------|
|                    |      | 男性            | 女性   | 5年以下        | 6～10年       | 11～15年 | 16～20年      | 21年以上 |
| 1. あなたの生まれたところ(県名) | 20.1 | 12.3 << 25.9  |      | <u>7.4</u>  | 14.4        | 22.2   | 24.4        | 33.2  |
| 2. あなたの家族構成        | 18.2 | 18.4          | 18.1 | 17.4        | 15.4        | 17.7   | <u>14.6</u> | 25.6  |
| 3. あなたの好きなスポーツ     | 28.9 | 11.3 <<< 42.0 |      | <u>20.3</u> | 21.7        | 30.6   | 33.5        | 40.4  |
| 4. あなたの好きな食べ物      | 23.0 | 17.3 < 27.2   |      | <u>17.9</u> | 18.5        | 23.4   | 25.8        | 30.6  |
| 5. あなたの生年月日        | 24.1 | 15.8 << 30.2  |      | <u>11.9</u> | 17.2        | 25.0   | 28.7        | 39.1  |
| 6. あなたの血液型         | 45.3 | 40.5 < 48.8   |      | <u>35.8</u> | 41.2        | 45.7   | 48.8        | 55.7  |
| 7. あなたの趣味          | 34.4 | 24.8 << 41.5  |      | <u>27.9</u> | 30.9        | 41.1   | 37.2        | 35.2  |
| 8. あなたがどんな小学生だったか  | 44.4 | 38.7 << 48.8  |      | 39.0        | <u>36.7</u> | 48.8   | 51.9        | 48.9  |
| 9. あなたの好きなテレビ番組    | 49.9 | 40.6 << 56.6  |      | 51.0        | <u>46.5</u> | 52.0   | 51.8        | 48.9  |
| 10. あなたの収入         | 91.3 | 84.4 << 96.5  |      | 91.1        | 91.6        | 90.7   | <u>89.6</u> | 93.0  |

「全く知らない」割合  
性別の不等号は5%単位で記入  
経験年数別の○印はその項目の最大値  
~~~~印はその項目の最小値


時代の様子」は、ほぼ5割が全く知らないだろうと答えている。特に「好きなスポーツ」や「趣味」の話を語らないのが女性教師の特徴といえそうである。

同様に、経験年数21年以上のベテラン教師も、「全く知らない」割合が10項目中7項目で一番高くなっており、年齢を重ねるごとに、自分の私的部分を子どもたちに知らせることをしなくなるようである。言い換えれば、授業技術の上達とともに授業面以外の会話や接触が減少してゆき、広い意味での人間的なかわりをそぎ落としていく結果になっている。

こうした傾向は、比較的若い男性教師は高学年を受け持つことが多く、常に子どもたちとともにあろうと努力するが、年配の女性教

師は、しつけを中心とした指導がうまく、低学年を受け持つことが多いので、自分と同等レベルでの会話が成立しにくいという現状からくるものであろう。

しかし同じ教師集団の一員として、授業のうまい、下手にかかわらず、子どもから少しずつ離れていくベテランの教師たちに、もう一度、子どもと同じ背の高さに立って、出発する気持ちを望みたい気がした。

そうした努力や心がけが表8が示すように、学級経営にも大きな影響をおよぼすことが明らかなので、教育効果という観点からも今後、より一層、研究がなされ、大切に取り扱っていかねばならない課題であろう。

表8 自分はどのくらい知られていると思うか×学級経営

(%)

| | (A)とてもわりとうまく知っている | (B)まあまあうまく知っている | (C)あまりぜんぜんうまくしていない | A—Cの割合 |
|--------------------|-------------------|-----------------|--------------------|--------|
| 1. あなたの生まれたところ(県名) | 76.2 | 65.7 | 70.7 | 5.5 |
| 2. あなたの家族構成 | 64.8 | 59.1 | 53.0 | 11.8 |
| 3. あなたの好きなスポーツ | 50.2 | 41.3 | 38.5 | 11.7 |
| 4. あなたの好きな食べ物 | 52.2 | 47.2 | 33.1 | 19.1 |
| 5. あなたの生年月日 | 44.3 | 39.7 | 38.1 | 6.2 |
| 6. あなたの血液型 | 39.7 | 29.0 | 23.5 | 16.2 |
| 7. あなたの趣味 | 47.6 | 38.4 | 34.4 | 13.2 |
| 8. あなたがどんな小学生だったか | 41.1 | 31.4 | 27.3 | 13.8 |
| 9. あなたの好きなテレビ番組 | 34.0 | 22.7 | 20.5 | 13.5 |
| 10. あなたの収入 | 3.2 | 2.0 | 2.3 | 0.9 |

「5割以上が知っている」割合

○印はその項目の最大値

〰印はその項目の最小値

■ 教師の評価をめぐる III

これまでは、教師の教育方針や子どもとの接触状況等について考察してきた。そこで、そうした事柄を含めたうえで、教師自身が自分をどんな教師であると評価しているのかについて探ってみることにしよう。

表9は、自分がどんなタイプの教師と思わ

れているかを「とても+わりとそう」の割合でたずねたものである。まず全体の傾向では、「遊びのうまい教師」(23%)、「教え方のうまい教師」(27%)、「知識が豊富でもの知りな教師」(35%)というように、「知識」や「教え方」「遊び」などの点では、うまさや豊富さに

表9 自分はどんなタイプの教師とされているか×性別・経験年数別

(%)

| | 全体 | 性別 | | 経験年数別 | | | | |
|---------------------|------|------|------|-------|-------|--------|--------|-------|
| | | 男性 | 女性 | 5年以下 | 6～10年 | 11～15年 | 16～20年 | 21年以上 |
| 1. 明るい教師 | 68.2 | 67.0 | 69.1 | 71.1 | 70.7 | 70.7 | 66.7 | 61.0 |
| 2. きまりや勉強に厳しい教師 | 68.2 | 51.1 | 73.4 | 51.9 | 67.8 | 69.8 | 72.0 | 78.3 |
| 3. いつも公平で、ひいきをしない教師 | 60.8 | 55.9 | 64.7 | 49.5 | 53.8 | 67.2 | 61.7 | 72.2 |
| 4. 何でも一生懸命がんばる教師 | 47.2 | 44.8 | 49.1 | 39.7 | 40.3 | 50.0 | 53.5 | 55.2 |
| 5. 教育に熱心な教師 | 45.5 | 44.8 | 46.0 | 28.6 | 40.3 | 47.6 | 51.5 | 60.5 |
| 6. 怒りっぽい教師 | 41.9 | 48.0 | 37.4 | 52.4 | 49.0 | 42.1 | 35.4 | 28.1 |
| 7. スポーツの得意な教師 | 40.3 | 60.2 | 25.4 | 51.9 | 51.8 | 42.1 | 25.9 | 24.0 |
| 8. 子どもの気持ちがよくわかる教師 | 36.1 | 35.4 | 36.7 | 31.4 | 31.0 | 36.7 | 35.4 | 46.5 |
| 9. 一人一人にやさしい教師 | 35.7 | 35.1 | 36.1 | 34.3 | 28.2 | 36.2 | 39.2 | 43.1 |
| 10. 知識が豊富でもの知りな教師 | 35.4 | 41.1 | 31.1 | 19.6 | 33.1 | 34.5 | 46.9 | 45.2 |
| 11. 教え方のうまい教師 | 26.5 | 27.1 | 25.9 | 8.4 | 20.4 | 29.5 | 32.1 | 42.8 |
| 12. 遊びのうまい教師 | 22.7 | 35.1 | 13.5 | 33.9 | 28.9 | 18.2 | 17.3 | 13.9 |

「とても+わりとそう」の割合
性別の不等号は5%単位で記入
経験年数別の○印はその項目の最大値
~~~~印はその項目の最小値

欠けると答えている。しかし「明るい教師」(68%)、「きまりや勉強に厳しい教師」(68%)、「いつも公平で、ひいきをしない教師」(61%)といった項目では、比較的高い割合を示しており、子どもたちには「明るく」「公平に」「厳しく」接していこうとする教師らしい態度がうかがえる結果である。

特に、女性教師は「きまりや勉強に厳しい教師」であり、いつも公平に接し、ひいきをしないよう努力しており、何でも一生懸命が

んばるタイプの教師が多いようである。逆に男性教師は、多少怒りっぽいものの、知識も豊富で、遊びやスポーツの得意なタイプが多いことがわかる。また経験年数別で比較すると、5年以下の若い教師は、その特徴ともいえる明るさやスポーツの得意さ、遊びのうまさが一番高い割合を示しており、行動的な姿が目につく。その反面、教え方のうまさや知識の豊富さでは、あまり自信がない様子で、うまく指導ができないためか、すぐに怒って

表10 自分はどんなタイプの教師と思われるか×学級経営

(%)

|                     | (A)とても+わりと<br>うまくいっている | (B)まあまあ<br>うまくいっている | (C)あまり+ぜんぜん<br>うまくいっていない | A-C(C-A)<br>の割合 |
|---------------------|------------------------|---------------------|--------------------------|-----------------|
| 1. 明るい教師            | 71.4                   | 62.6                | 44.4                     | * 27.0          |
| 2. きまりや勉強に厳しい教師     | 75.2                   | 64.6                | 56.4                     | 18.8            |
| 3. いつも公平で、ひいきをしない教師 | 72.1                   | 56.1                | 39.1                     | * 33.0          |
| 4. 何でも一生懸命がんばる教師    | 59.6                   | 39.4                | 33.8                     | * 25.8          |
| 5. 教育に熱心な教師         | 60.3                   | 35.4                | 30.5                     | * 29.8          |
| 6. 怒りっぽい教師          | 35.7                   | 42.7                | 60.2                     | 24.5            |
| 7. スポーツの得意な教師       | 48.2                   | 34.9                | 33.3                     | 14.9            |
| 8. 子どもの気持ちがよくわかる教師  | 49.8                   | 26.8                | 23.3                     | * 26.5          |
| 9. 一人一人にやさしい教師      | 49.2                   | 27.4                | 18.9                     | * 30.3          |
| 10. 知識が豊富でもの知りの教師   | 48.7                   | 28.1                | 16.0                     | * 32.7          |
| 11. 教え方のうまい教師       | 40.2                   | 17.4                | 13.0                     | * 27.2          |
| 12. 遊びのうまい教師        | 29.6                   | 18.8                | 13.6                     | 16.0            |

「とても+わりとそう」の割合

○印はその項目の最大値

〰印はその項目の最小値

★印は25%以上の差のあるもの



しまう「怒りっぽい教師」(52%)と自らを認めている。これは、経験不足という面からもいたしかたない結果であろう。しかし問題なのは、「教育に熱心な教師」(29%)、「いつも公平で、ひいきをしない教師」(50%)、「何でも一生懸命がんばる教師」(40%)といった項目での割合が一番低いことであろう。技術や経験のない部分を、教育に対する情熱やがんばり、公平な心でカバーする以外に、若い教師の成長はありえない。多少ひかえめに答えた結果であろうが、もっと向上心と自信を持ち、情熱だけはベテラン教師に負けないでほしいと思った。

そうした若い教師とは反対に、21年以上のベテラン教師は、技術の円熟と経験の豊富さからくるのであろう。教え方や知識、子どもの気持ちの理解や配慮、公平さやきまりの指導などに対して大きな自信を持っていることがわかる。44~45歳を超えたベテラン教師の面目躍如といった結果であろう。

ただし何度もつけ加えるが、これはあくまでも教師自身の評価であり、子ども側からの評価となると、かえって若い先生に人気が高く、よい評価を与えている場合が多い。つまり、こうした教師と子どもとの評価のギャッ

プに、実際の教育の問題の難しさがひそんでいるのであろう。

次に、教師のタイプと学級経営の良し悪しを比較してみよう。表10を見れば一目でわかる通り、学級経営がうまくいっている教師は自分の教師像に対してポジティブであり、「怒りっぽい教師」というネガティブな項目以外は、12項目中11項目で一番高い割合を示している。

つまり学級経営がうまくいくためには、怒らないで指導することを始めとして、明るさ、やさしさ、知識、指導技術、公平さなどの様々な要素と深く結びついていることがわかる。特に大きく関係しているだろうと思われるものに、表中A-Cの割合で示した★印の項目がある。教師サイドの意見としては、スポーツの得意さや遊びのうまさは学級経営の良し悪しとあまり結びついていないが、子どもに対する公平さや知識の豊かさ、やさしさ、熱心さなどは学級経営の評価を大きく左右しているといえそうである。

この点に深く気をつけて、子どもの指導にあたれば、学級経営が一層円滑に進められるであろうと考えられる。

## ■ トータルとしての評価 III

最後に、この章を総括する意味で、教師たちの自己採点を大づかみにする形でひとつにまとめて紹介することにしよう。よくわかるように、クラスの母親やクラスの子どもがどう採点していると思うかも比較してあるのでご覧いただきたい(いずれも100点満点を基準にしている)。

図23によれば、三者の比較は思った以上に変化がなく、70点~80点という採点を中心であった。ただ自分に対する評価は厳しく、それは母親も同様であり、クラスの子どもたちが自分を一番高く評価していることがわかる。

子どもたちはふだん接している関係もあり、自分を少しよく見てくれていると判断しているのであろう。そこで、もう少し細かく見てみよう。80点以上の割合にして性別・経験年数別で三者の比較を試みた(表11)。これによると男性教師は、女性教師よりも自身を高く評価しており、母親や子どもも多少その傾向であった。男性教師が自身を高く評価するのは、小学校の中での希少価値からであろうとも考えられるが、実際のところはどうであろうか――。

経験年数別では、先の表と同じように経験

年数を積みあげるたびに、80点以上の割合が高くなっていくことがわかる。教師としての経験による自信がうかがえる結果であった。言い換えれば、教師といういわば専門職としての評価は、多くの経験と努力によって、長い年月を経て培われていくのであろうと推測される。そう考えると、若い教師の自己採点が低く、自信のない姿もうなずける結果であるが、ベテラン教師たちのあたたかい指導と励ましによって、よりよい成長を遂げてほしいと思った。

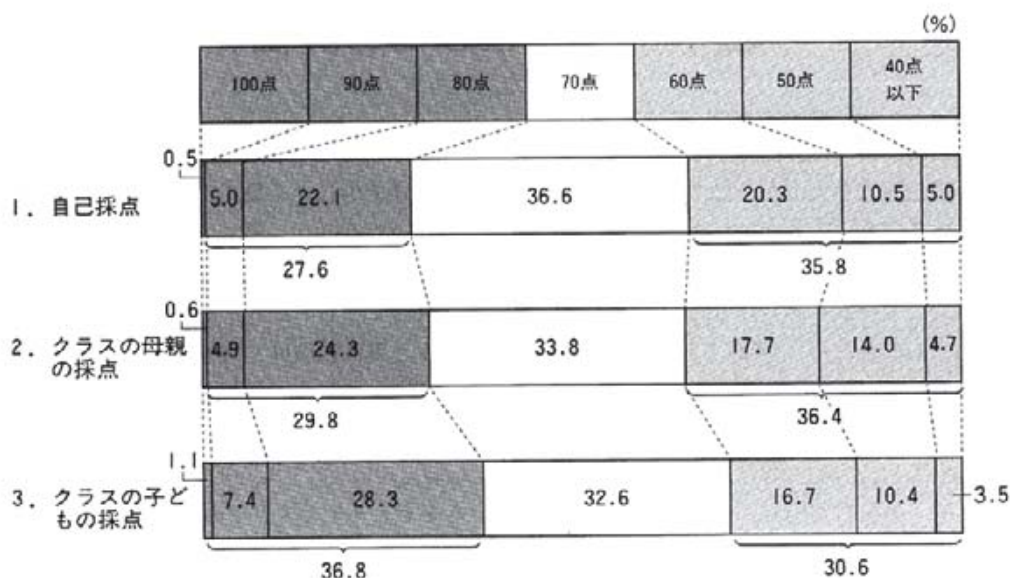
次に教師としての採点を、現在の担当学年別で比較した表12をご覧いただき、この章のまとめとしたい。表中のパーセンテージは80点以上の点数をつける割合であるが、自己評価は、5・6年生の高学年担任と1年生の担任が高く、いずれも30%以上であった。高学年の担任や1年生の担任は、様々な理由から、仕事の大変さもあいまって、なり手（引き受け手）の少ないのが現状である。そうした意味から、実力派のベテラン教師が中心になってくりかえし受け持つことが多く、いわばそうした影響が反映されている結果とみてとれ

る。特に3年生の担任の自己評価が低いのが気がかりだが、中学年や2年生は、比較的指導もしやすく、高学年のように行事にふりまわされることも少ないので、なり手が多い学年であることは確かである。新任の教師も、まずはこれらの学年で1～2年は慣れてもらうことが多いことも考慮すれば、こうした結果にも十分にうなずけるであろう。

さらに注目したいのは、三者（教師、母親、子ども）の評価の比較である。1・2年生の低学年、3・4年生の中学年までは三者の中で教師の評価が一番低く、次いで母親が少々高めに評価をしてくれ、肝心の子どもが一番自分を高く評価してくれるだろうとしている。つまり母親や子どもが、自分の実力以上によく評価してくれるために、教師としては、大変やりやすい、言い方をかえれば、楽な学年ということになる。そのために学年希望の際には、受け持ちたいと思う教師が数多く出るのであろう。

しかし5・6年生の高学年になると、教師の自己評価よりも、母親や子どもの評価が厳しく、特に子どもから過小評価されることが、

図23 教師としての採点



高学年担任のつらい部分と、なり手の少ない原因に直接結びついていよう。あらためてこうした結果を目にすると、高学年の教師たちの大変さと努力に頭が下がる思いがする。で

きる限り専科の教科を増やすなり、行事等の係分担を減らすなどして、担当学年による仕事量の不公平さを解消していく方向性が望ましいだろう。

表11 教師としての採点（80点以上の割合）×性別・経験年数別

① 自己採点 (%)

| 全体   | 性別   |        | 経験年数別 |       |        |        |       |
|------|------|--------|-------|-------|--------|--------|-------|
|      | 男性   | 女性     | 5年以下  | 6～10年 | 11～15年 | 16～20年 | 21年以上 |
| 27.6 | 30.6 | > 25.4 | 12.4  | 25.6  | 26.5   | 34.6   | 39.5  |

② クラスの母親の採点 (%)

| 全体   | 性別   |        | 経験年数別 |       |        |        |       |
|------|------|--------|-------|-------|--------|--------|-------|
|      | 男性   | 女性     | 5年以下  | 6～10年 | 11～15年 | 16～20年 | 21年以上 |
| 29.8 | 30.8 | > 29.1 | 16.4  | 25.7  | 29.9   | 33.9   | 43.8  |

③ クラスの子どもの採点 (%)

| 全体   | 性別   |        | 経験年数別 |       |        |        |       |
|------|------|--------|-------|-------|--------|--------|-------|
|      | 男性   | 女性     | 5年以下  | 6～10年 | 11～15年 | 16～20年 | 21年以上 |
| 36.8 | 37.8 | > 36.0 | 29.4  | 34.7  | 35.7   | 41.3   | 44.2  |

表12 教師としての採点（80点以上の割合）×担当学年別

(%)

|               | 低学年  |      | 中学年  |      | 高学年  |      |
|---------------|------|------|------|------|------|------|
|               | 1年生  | 2年生  | 3年生  | 4年生  | 5年生  | 6年生  |
| 1. 自己採点       | 31.1 | 23.0 | 18.0 | 24.8 | 34.9 | 32.6 |
| 2. クラスの母親の採点  | 34.3 | 27.1 | 21.7 | 27.6 | 31.5 | 31.6 |
| 3. クラスの子どもの採点 | 42.8 | 42.6 | 35.2 | 35.1 | 30.4 | 30.0 |



### 3. 教師の教育観



教師と一口にいても、性差、経験年数の違いなど、もちろん人それぞれである。そして様々な考えを持った人たちが子どもの成長を願いながら教師としての仕事をしているのである。そこには当然意見の食い違いや対立もみられる。しかし、それを乗り越えて教職

員が一体となり子どもにかかわらなければ、よりよい教育活動を望みにくい。

さて教師は、どんなことを考えながら教育を行っているのだろうか。本章では教師の教育観や悩み、そして教育に対する教師の意見をたずねていく。

#### ■ 学年の違いから III

小学校のときは予想される以上に、成長の変化の激しい時期にあたる。そのため低学年と高学年の児童では発達の違いが大きく、発達段階に応じた接触や適切な指導が必要となる。そしてそこに、小学校での指導上の難しさが潜んでいる。

そこで教師に、担当したい学年や、各学年に対する意識をたずねてみた。図24が示すように、教師が「一番受け持ちたいと思ってい

る」学年は3年生で23%、次いで1年生の20%。これは「子どもたちが一番生き生きしている学年」の3年生40%、1年生24%に対応している。一方、「一番受け持ちたくない学年」は専科を除くと、1年生28%、6年生21%と、これも「一番仕事が大変だと思う」6年生63%、1年生30%とほぼ対応している。このように小学校は1年生から6年生までの子どもの発達の違いと、それに伴う仕事の違いが大

きくみられる。しかし、図24を現在の担当学年でクロスした表13からは、現在受け持っている学年を一番受け持ちたいという結果が表

されている。このように担任の教師は、自分の学級に対する強い思いを持ちながら教育活動を行っていることがわかる。

図24 学年についての意識

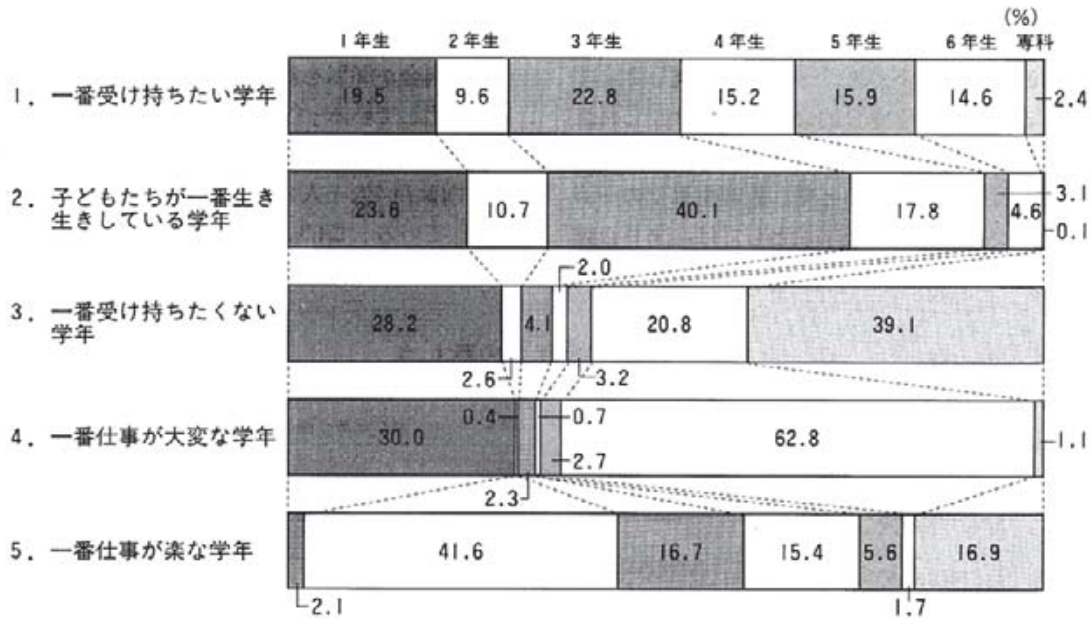


表13 受け持ちたい学年×担当学年

|          |     | 現在の担当学年 |      |      |      |      |      |
|----------|-----|---------|------|------|------|------|------|
|          |     | 1年生     | 2年生  | 3年生  | 4年生  | 5年生  | 6年生  |
| 受け持ちたい学年 | 1年生 | 39.4    | 14.5 | 17.6 | 13.0 | 16.8 | 14.5 |
|          | 2年生 | 12.4    | 23.3 | 10.1 | 7.9  | 3.8  | 1.6  |
|          | 3年生 | 19.4    | 20.8 | 30.9 | 26.0 | 19.6 | 18.8 |
|          | 4年生 | 9.4     | 17.6 | 12.2 | 22.6 | 16.3 | 15.1 |
|          | 5年生 | 11.2    | 14.5 | 14.9 | 11.3 | 25.5 | 18.3 |
|          | 6年生 | 6.5     | 6.3  | 12.2 | 18.1 | 15.2 | 28.5 |

○印はたての最大値

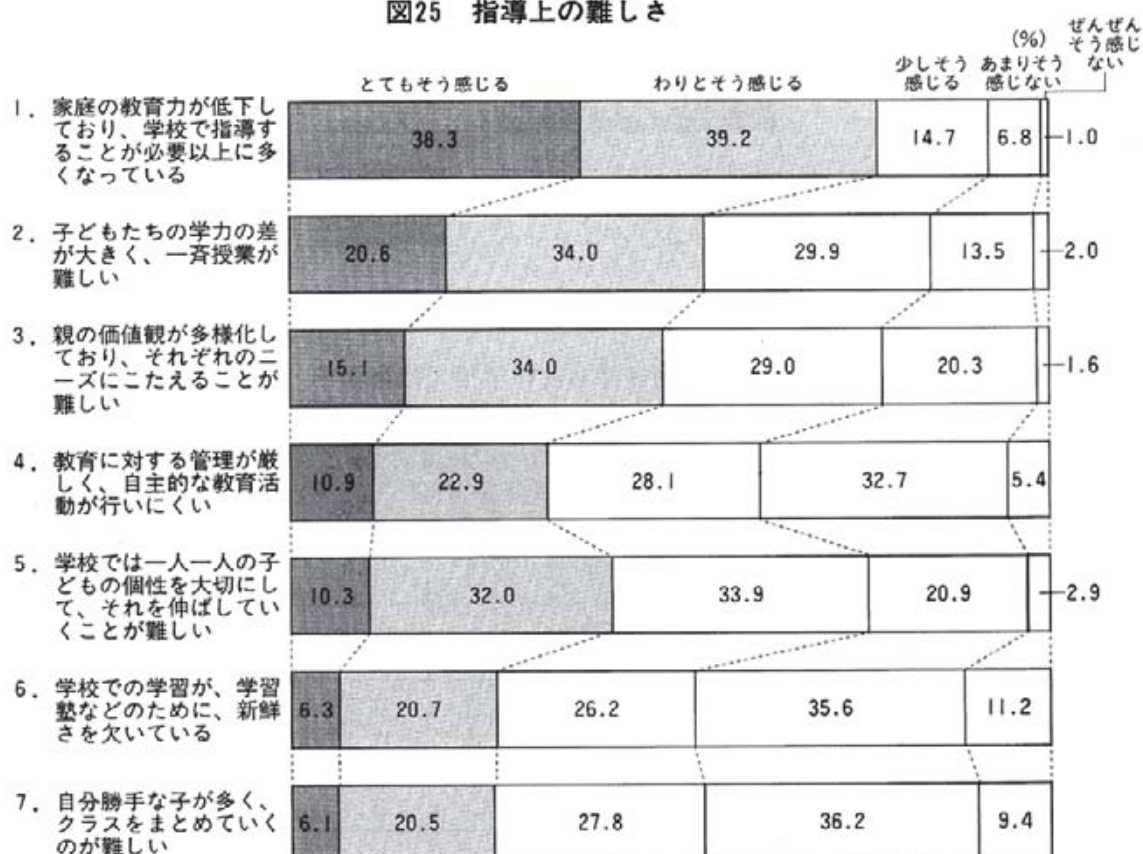
## ■ 指導の難しさ、悩み III

続いて図25は教師の指導上での難しさを示したものである。「とても」と「わりとそう感じる」を合わせて50%を超えるものは、「家庭の教育力の低下」と「一斉指導の難しさ」である。どちらも今日的な問題であり、これまで家庭や地域と一体となり手を取りあって教育が行われてきたことや、教師主導型の一斉授業が主体であった学校としては、まさに難

しい問題に直面しているといえるであろう。

さらに、「少しそう感じる」まで含めると、質問された7項目すべてにわたり難しさを感じる割合が50%を超えている。「親の価値観が多様化している」(78%)、「自分のことしか考えない子が多くなっている」(54%)、そして一方では、「一人一人の個性を伸ばす教育が要求されている」(76%)など、様々な難しさを抱

図25 指導上の難しさ





えながら教師は教育活動をしていることがうかがえる結果である。これらの結果を性別・経験年数別でまとめたものが表14である。経験年数別は最大値、最小値に印を、また性別は5%の開きに不等号を1つつけたが、経験年数別でも性別でも大きな差はみられない。その中では、「一斉指導の難しさ」を経験年数5年未満で、また「家庭の教育力の低下」を経験年数10年以上でなげている。全体的には、経験年数10年以上と、女性の教師がより多く指導の難しさを感じているようである。

次の図26は、教育の難しさをもう少し具体的に引き出そうと教師の悩みや意見をたずね

たものである。前の図25で難しさのトップだった「家庭の教育力の低下」は、具体的には「子どものしつけを親がもっと責任を持ってやってほしい」（「とても+わりとそう」で81%）という声に表されている。「PTAが余計なことをしすぎる」や「学校教育に対する父母の協力が少ない」のそう感じる割合が低いことから考えても、学校に対しては今まで通りあまり口出ししてほしくないけれども、自分の子どものしつけくらいは責任を持って取り組んでほしいと言っているようである。このあたりの数値の開きに親と教師が一体となって取り組みにくい状況がみられるようである。

表14 指導上の難しさ×性別・経験年数別

(%)

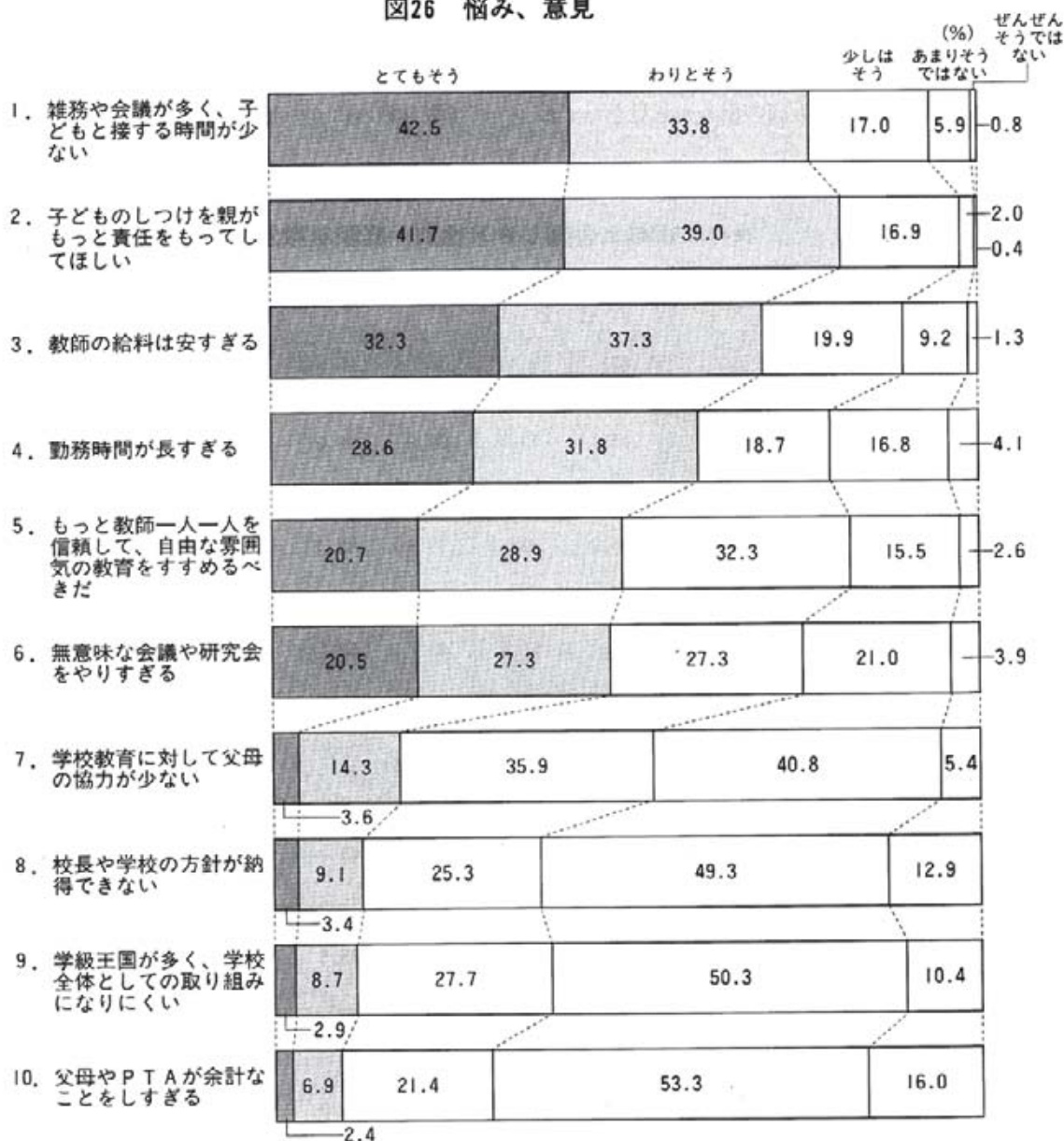
|                                         | 性別     |      | 経験年数別       |             |             |        |             |
|-----------------------------------------|--------|------|-------------|-------------|-------------|--------|-------------|
|                                         | 男性     | 女性   | 5年以下        | 6～10年       | 11～15年      | 16～20年 | 21年以上       |
| 1. 家庭の教育力が低下しており、学校で指導することが必要以上に多くなっている | 77.7   | 77.4 | <u>68.9</u> | 76.2        | 82.3        | 77.2   | 81.2        |
| 2. 子どもたちの学力の差が大きく、一斉授業が難しい              | 44.9 < | 53.5 | 58.9        | 58.4        | 53.3        | 56.7   | <u>46.4</u> |
| 3. 親の価値観が多様化しており、それぞれのニーズにこたえることが難しい    | 46.1 < | 51.4 | <u>45.1</u> | 53.0        | 45.2        | 52.1   | 50.2        |
| 4. 教育に対する管理が厳しく、自主的な教育活動が行いにくい          | 32.1   | 35.1 | <u>26.4</u> | 37.6        | 33.5        | 40.8   | 31.1        |
| 5. 学校では一人一人の子どもの個性を大切に、それを伸ばしていくことが難しい  | 38.7 < | 44.9 | 45.1        | 43.7        | <u>35.8</u> | 45.5   | 42.5        |
| 6. 学校での学習が、学習塾などのために、新鮮さを欠いている          | 25.7   | 28.0 | 27.5        | <u>25.5</u> | 27.8        | 30.3   | <u>25.5</u> |
| 7. 自分勝手な子が多く、クラスをまとめていくのが難しい            | 21.0 < | 30.8 | <u>22.5</u> | 27.5        | 26.3        | 33.3   | 24.7        |

「とても+わりとそう感じる」割合  
性別の不等号は5%単位で記入  
経験年数別の○印はその項目の最大値  
~~~~印はその項目の最小値

その他の悩みとしては、「雑務、会議が多い
ため、子どもと接する時間が少ない」が「と
ても」と「わりとそう」を合わせて8割近く
になる。その原因は「無意味な会議、研究会
のやりすぎ」(48%)であり、「もっと教師一
人一人を信用して」(50%)という思いともつ
ながっていく。

それでは、この難しさや悩みが今の自分の
学級経営にどのような影響を与えているのだ
ろうか。それをみたものが表15である。学級
経営がうまくいっていないクラスの特徴は
「自分勝手な子が多くクラスをまとめにく
い」と感じている割合の高さである。そして
「学力差の大きさ」「子どもの個性を伸ばしに

図26 悩み、意見



くい」、さらに「子どもと接する時間が少ない」と悩みは続いていく。

そしてこの悩みは、教師をやめようという思いにもつながっていくようである。図27は「教師をやめよう」と真剣に思ったことがあるか」をたずねたものである。教師の中でやめようと1度も思ったことのないものは約3分

の1、残りの3分の2は教師をやめることを真剣に考えたことがあると答えている。このことを年代別にみた表16からは、20代でもう5割以上がやめようと思ったことがあることがわかる。特に男性教師より女性教師にその割合が高くなっている。

このやめようと思った理由を自由記述して

表15 指導上の難しさ×学級経営

(%)

| | うまく
いっている | | ふつう | | うまく
いっていない |
|---|--------------|---|------|---|---------------|
| 1. 家庭の教育力が低下しており、学校で指導することが必要以上に多くなっている | 79.2 | | 75.4 | | 79.8 |
| 2. 子どもたちの学力の差が大きく、一斉授業が難しい | 45.2 | ≪ | 60.8 | | 65.2 |
| 3. 親の価値観が多様化しており、それぞれのニーズにこたえることが難しい | 46.1 | < | 51.1 | | 52.6 |
| 4. 教育に対する管理が厳しく、自主的な教育活動が行いにくい | 32.5 | | 34.4 | | 35.1 |
| 5. 学校では一人一人の子どもの個性を大切に、それを伸ばしていくことが難しい | 36.8 | < | 44.7 | < | 52.7 |
| 6. 学校での学習が、学習塾などのために、新鮮さを欠いている | 25.6 | | 27.0 | < | 32.6 |
| 7. 自分勝手な子が多く、クラスをまとめていくのが難しい | 16.6 | ≪ | 28.6 | ≪ | 54.1 |
| 8. 雑務や会議が多く、子どもと接する時間が少ない | 72.9 | < | 78.2 | | 82.2 |
| 9. もっと教師一人一人を信頼して、自由な雰囲気での教育をすすめるべきだ | 53.9 | > | 46.5 | | 45.2 |

「とても+わりとそう」の割合
不等号は5%単位で記入

もらったものをみていくと、20代は「学級経営がうまくいかない」「仕事の量が多く自分の時間が持てない」というものが多く、40代から上では「教員の集団に失望した」とか、「教育に限界を感じて」というものが多くなっている。また男性教師は「教員の世界または教育の現状に失望した」という意見を、女性教師は「子育てと仕事の両立の難しさ」や「同僚とのトラブル」を多くあげている。

さらにこの教師の悩みや意見を、性別・経

験年数別でクロスさせてみていくと、表17が示すように、「無意味な会議が多い」「子どもと接する時間が少ない」「もっと自由な教育を」等、ここでも経験年数15年～20年のベテラン教師にそう思う割合が高くなっている。確かにこれらの事柄は改善されていく必要のあるものが多く、また校内の教職員の努力により改善できるものもある。不満だけでなく、今の学校教育の現状を改革していけるような取り組みが期待される。

図27 教師をやめようと思ったこと

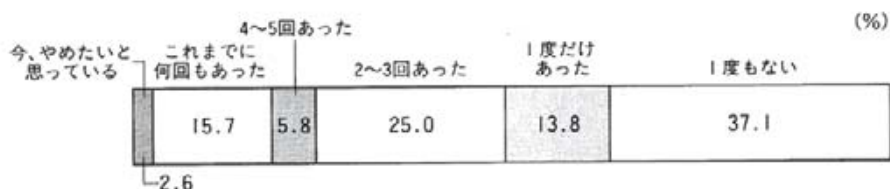


表16 教師をやめようと思ったこと×年代別・性別

| | 年代別 | | | 性別 | |
|--------------|------|------|------|------|------|
| | 20代 | 30代 | 40代～ | 男性 | 女性 |
| 今、やめたいと思っている | 3.9 | 1.1 | 3.4 | 1.7 | 3.3 |
| これまでに何回もあった | 13.9 | 15.8 | 17.4 | 11.8 | 18.4 |
| 4～5回あった | 5.1 | 6.1 | 5.9 | 5.6 | 5.9 |
| 2～3回あった | 22.1 | 25.7 | 26.7 | 20.3 | 28.5 |
| 1度だけあった | 10.3 | 14.7 | 16.1 | 11.0 | 16.0 |
| 1度もない | 44.7 | 36.6 | 30.5 | 49.6 | 27.9 |

表17 悩み、意見×性別・経験年数別

(%)

| | 性別 | | 経験年数別 | | | | |
|--------------------------------------|--------|------|-------------|--------|--------|--------|------------|
| | 男性 | 女性 | 5年以下 | 6～10年 | 11～15年 | 16～20年 | 21年以上 |
| 1. 雑務や会議が多く、子どもと接する時間が少ない | 72.2 < | 79.4 | <u>66.6</u> | 76.0 | 79.5 | (84.3) | 76.2 |
| 2. 子どものしつけを親がもっと責任をもってしてほしい | 75.4 < | 86.4 | <u>72.4</u> | 79.1 | 82.7 | 82.4 | (86.0) |
| 3. 教師の給料は安すぎる | 76.1 > | 64.7 | <u>60.8</u> | (77.3) | 70.4 | 70.3 | 66.1 |
| 4. 勤務時間が長すぎる | 55.6 < | 64.4 | <u>51.3</u> | 63.4 | 61.0 | (70.5) | 57.4 |
| 5. もっと教師一人一人を信頼して、自由な雰囲気での教育をすすめるべきだ | 49.3 | 49.9 | <u>35.9</u> | 53.0 | 52.4 | (57.3) | 48.9 |
| 6. 無意味な会議や研究会をやりすぎる | 46.1 | 48.3 | <u>31.3</u> | 50.7 | 51.6 | (55.2) | 49.4 |
| 7. 学校教育に対して父母の協力が少ない | 16.3 | 19.2 | <u>13.3</u> | (22.0) | 16.9 | 17.6 | 18.3 |
| 8. 校長や学校の方針が納得できない | 10.3 | 14.2 | <u>6.9</u> | 14.1 | 12.5 | 13.9 | (14.9) |
| 9. 学級王国が多く、学校全体としての取り組みになりにくい | 11.4 | 11.9 | 9.9 | 10.2 | 13.7 | (15.7) | <u>9.8</u> |
| 10. 父母やPTAが余計なことをしすぎる | 9.1 | 9.6 | <u>5.4</u> | 8.7 | 8.9 | 11.5 | (12.3) |

「とても+わりとそう」の割合
 性別の不等号は5%単位で記入
 経験年数別の○印はその項目の最大値
 ～印はその項目の最小値

■ 教師の教育観 III

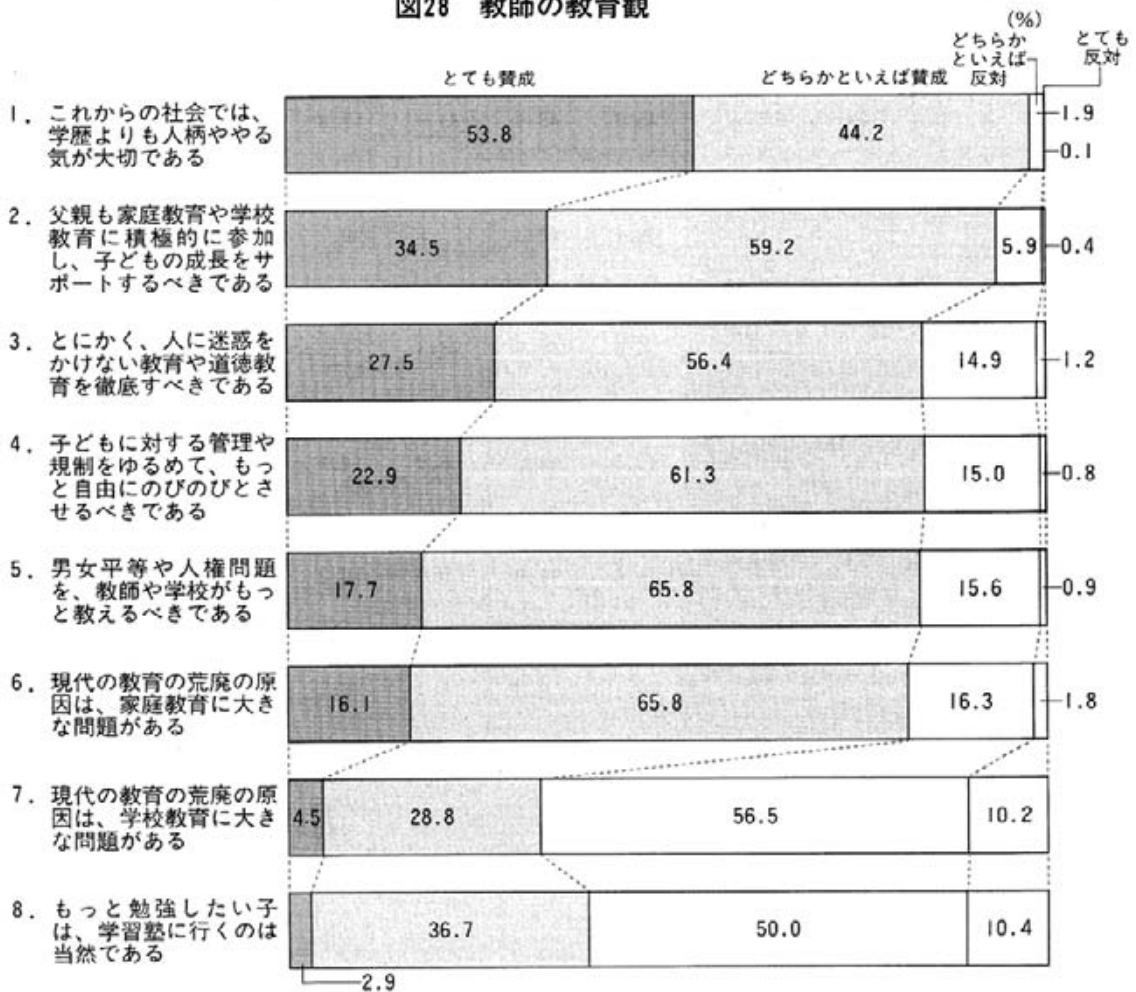
それでは教師はどんな子どもを育てようとしているのであろうか。教師の教育観をたずねたものが図28、表18である。質問された項目のほとんどで賛成の意見が多いが、とても賛成という強い意見は少ない。「これからの社会は学歴ではなく、その人の人柄ややる気である」が5割を超しているだけで、その他の項目では「どちらかといえば」とはっきり言い切れないものが多いようである。

「子どもに対する管理や規制」も行き過ぎは困るが、全く自由も困る。道徳教育も男女平等も人権教育も、確かに条件を考えないと

賛成反対と簡単には言い切れないと思うが、教師も子どもに対して何を伝えたらよいのか迷っている様子がうかがえる。現在のように価値観が多様化している時代では、どのように子どもを育てたらよいのか、親にとっても教師にとっても、とても難しいところであろう。それがこれまでみてきた悩みや教育観の違いに表されていると思われる。

しかし、逆にそのような時代であるからこそ、教師の人間性が問われ、主体性を発揮できるやりがいのある時代ともいえよう。そしてそのためには、教師集団がよく議論しあい

図28 教師の教育観



お互いの意識のズレを乗り越え、教職員が一体となり、学校教育の目標実現に向かい取り組んでいくことが大切であろう。教師が学級という狭いエリアで自分一人に子どもの教育が任されていると感じていることが問題なのである。

学校には20代の教師から50代の教師まで、また男性、女性と様々な人間がいる。それぞれの教師が自分の長所を生かし、学校全体としてよりよい教育活動が行われることが大切

である。そして、そのためには教師一人一人が学級という密室から外にとびだし、自分の視野をさらに広げていくことが大切である。そして、現代の子どもたちの生活をとらえ意識をとらえ、その中からどのような子どもたちを育てていったらよいかを真剣に考えていく必要があるだろう。古い教育観に縛られていては、よりよい教育活動は行えないだろう。社会の大きな変化の中で、教師自身もまた大きな変化を問われているといえるであろう。

表18 教師の教育観×性別・経験年数別

(%)

| | 性別 | | 経験年数別 | | | | |
|--|------|--------|-------|-------|--------|--------|-------|
| | 男性 | 女性 | 5年以下 | 6～10年 | 11～15年 | 16～20年 | 21年以上 |
| 1. これからの社会では、学歴よりも人柄ややる気が大切である | 97.6 | 98.3 | 97.6 | 98.2 | 98.7 | 97.0 | 98.7 |
| 2. 父親も家庭教育や学校教育に積極的に参加し、子どもの成長をサポートするべきである | 91.1 | 95.7 | 97.5 | 94.7 | 95.1 | 90.3 | 90.2 |
| 3. とにかく、人に迷惑をかけない教育や道徳教育を徹底すべきである | 83.4 | 84.2 | 90.3 | 86.2 | 84.8 | 78.0 | 78.6 |
| 4. 子どもに対する管理や規制をゆるめて、もっと自由にのびのびとさせるべきである | 83.6 | 84.7 | 87.1 | 86.0 | 85.3 | 84.0 | 78.8 |
| 5. 男女平等や人権問題を、教師や学校がもっと教えるべきである | 85.1 | 82.3 | 83.6 | 83.3 | 87.4 | 80.3 | 81.7 |
| 6. 現代の教育の荒廃の原因は、家庭教育に大きな問題がある | 78.0 | < 84.8 | 76.3 | 81.9 | 86.1 | 81.4 | 82.6 |
| 7. 現代の教育の荒廃の原因は、学校教育に大きな問題がある | 34.4 | 32.5 | 36.2 | 34.4 | 35.4 | 31.4 | 28.7 |
| 8. もっと勉強したい子は、学習塾に行くのは当然である | 43.1 | > 36.9 | 49.3 | 46.6 | 41.3 | 36.4 | 23.3 |

「とても+どちらかといえば賛成」の割合
性別の不等号は5%単位で記入
経験年数別の○印はその項目の最大値
~~~~印はその項目の最小値

単位はパーセント

## ① あなたのクラスには、次のような子がどのくらいいますか。

|                              | ほとんど<br>全員が<br>そう | 8～9割<br>くらい | 6～7割<br>くらい | 5割<br>くらい | 3～4割<br>くらい | 1～2割<br>くらい | ほとんど<br>いない |
|------------------------------|-------------------|-------------|-------------|-----------|-------------|-------------|-------------|
| 1. 元気よく、自分からあいさつのできる子……………   | 5.3               | 20.2        | 29.4        | 18.7      | 18.7        | 7.2         | 0.5         |
| 2. 一生懸命そうじをする子……………          | 3.6               | 15.1        | 29.5        | 24.0      | 21.2        | 6.6         | 0.0         |
| 3. 授業などで、いつもしっかり返事のできる子…………… | 1.9               | 12.9        | 27.4        | 23.9      | 23.6        | 9.8         | 0.5         |
| 4. 身のまわりの整理整頓がきちんとできる子……………  | 0.9               | 11.2        | 42.3        | 26.0      | 16.0        | 3.3         | 0.3         |
| 5. 学校やクラスのきまりを守る子……………       | 3.4               | 28.8        | 43.0        | 15.6      | 6.9         | 2.2         | 0.1         |
| 6. 先生のお手伝いを進んでしてくれる子……………    | 7.8               | 22.0        | 25.6        | 16.7      | 17.5        | 10.1        | 0.3         |
| 7. 晴れた日は、外で元気よく遊ぶ子……………      | 17.6              | 38.4        | 26.8        | 10.6      | 4.8         | 1.1         | 0.7         |
| 8. 毎日のように忘れ物をする子……………        | 0.3               | 0.6         | 1.1         | 1.0       | 4.8         | 69.7        | 22.5        |
| 9. 学習塾に通っている子……………           | 1.2               | 7.7         | 12.2        | 12.3      | 22.6        | 27.5        | 16.5        |
| 10. 現在の学習や授業についてこれない子……………   | 0.1               | 0.2         | 0.2         | 0.4       | 6.5         | 70.2        | 22.4        |
| 11. 家で甘やかされていると感じる子……………     | 1.7               | 3.8         | 10.6        | 12.6      | 37.3        | 31.6        | 2.4         |

## ② あなたは教師として、ふだん、次のようなことをどのくらい心がけていますか。

|                                | とても<br>している | わりと<br>している | 少しは<br>している | あまり<br>していない | ぜんぜん<br>していない |
|--------------------------------|-------------|-------------|-------------|--------------|---------------|
| 1. よいことをしたらほめる……………            | 38.0        | 55.3        | 6.4         | 0.3          | 0.0           |
| 2. いけないことをしたら叱る……………           | 52.2        | 45.1        | 2.3         | 0.4          | 0.0           |
| 3. 悩みや困ったことの相談にのってあげる……………     | 14.3        | 58.0        | 22.9        | 4.8          | 0.0           |
| 4. 子どもとの約束は守る……………             | 37.1        | 57.6        | 5.3         | 0.0          | 0.0           |
| 5. 子どもの考えや意見を大切にしていかにしていく…………… | 23.2        | 63.8        | 12.4        | 0.6          | 0.0           |

|                                  | とても<br>している | わりと<br>している | 少しは<br>している | あまり<br>していない | ぜんぜん<br>していない |
|----------------------------------|-------------|-------------|-------------|--------------|---------------|
| 6. 休み時間やひまなときは、一緒に遊んであげる……………    | 5.8         | 20.9        | 34.1        | 34.5         | 4.7           |
| 7. 子どもたちの自主性を大切にしながら経営をしている…………… | 9.3         | 52.1        | 34.4        | 4.2          | 0.0           |
| 8. 学校のきまりはきちんと守らせる……………          | 28.1        | 63.6        | 7.8         | 0.5          | 0.0           |
| 9. 給食を子どものそばで一緒に食べる……………         | 49.1        | 15.8        | 13.8        | 13.7         | 7.6           |

## ③ あなたは、最近の子どもたちについて、次のようなことをどう思いますか。

|                             | とても<br>そう | わりと<br>そう | 少しは<br>そう | あまり<br>そうではない | ぜんぜん<br>そうではない |
|-----------------------------|-----------|-----------|-----------|---------------|----------------|
| 1. ねばり強く、何でもがんばる子どもが多い…………… | 0.3       | 7.4       | 27.6      | 61.2          | 3.5            |
| 2. 思いやりがある子どもが多い……………       | 1.1       | 23.3      | 45.3      | 29.6          | 0.7            |
| 3. 友だちがたくさんいる子どもが多い……………    | 1.0       | 29.5      | 41.3      | 27.8          | 0.4            |
| 4. 何ごとにも積極的な子どもが多い……………     | 1.1       | 19.2      | 46.2      | 33.0          | 0.5            |
| 5. 自分の考えをはっきり言える子どもが多い…………… | 1.1       | 19.9      | 44.5      | 33.2          | 1.3            |
| 6. 明るくひょうきんな子どもが多い……………     | 4.4       | 51.2      | 37.4      | 6.9           | 0.1            |
| 7. 礼儀正しい子どもが多い……………         | 0.4       | 10.6      | 44.0      | 43.1          | 1.9            |
| 8. きまりを守る子どもが多い……………        | 0.6       | 29.9      | 48.4      | 20.7          | 0.4            |
| 9. 責任感が強い子どもが多い……………        | 0.2       | 9.8       | 49.6      | 39.3          | 1.1            |
| 10. すなおなお子どもが多い……………        | 9.5       | 45.6      | 32.3      | 12.2          | 0.4            |

## ④ それでは、最近の子どもたちについて、次のようなことはどう思いますか。

|                                | とても<br>そう | わりと<br>そう | 少しは<br>そう | あまり<br>そうではない | ぜんぜん<br>そうではない |
|--------------------------------|-----------|-----------|-----------|---------------|----------------|
| 1. えんぴつやはしがきちんと持てない子どもが多い…………… | 12.0      | 43.0      | 31.2      | 12.9          | 0.9            |
| 2. 食べ物をそまつにする子どもが多い……………       | 15.2      | 48.4      | 23.7      | 12.0          | 0.7            |
| 3. あいさつがきちんとできない子どもが多い……………    | 3.8       | 32.7      | 40.2      | 22.0          | 1.3            |



● 資料1 調査票見本および集計結果

|                                           | とても<br>そう | わりと<br>そう | 少しは<br>そう | あまり<br>そうではない | ぜんぜん<br>そうではない |
|-------------------------------------------|-----------|-----------|-----------|---------------|----------------|
| 4. 学校の先生を尊敬していない子が<br>多い……………             | 1.5       | 21.4      | 39.4      | 35.2          | 2.5            |
| 5. 姿勢や学習態度が悪い子が<br>多い……………                | 8.3       | 40.8      | 36.1      | 14.0          | 0.8            |
| 6. 授業でわかっているけど発言し<br>やしない子が<br>多い……………    | 4.6       | 35.5      | 39.2      | 19.2          | 1.5            |
| 7. ボーとしていて(つかれていて)、<br>活力のない子が<br>多い…………… | 2.6       | 26.5      | 40.8      | 27.9          | 2.2            |
| 8. 精神的にひ弱な子が<br>多い……………                   | 8.2       | 43.0      | 33.4      | 14.3          | 1.1            |
| 9. ストレスのたまっている子が<br>多い……………               | 3.1       | 24.0      | 39.1      | 31.4          | 2.4            |
| 10. 外で遊ばない子が<br>多い……………                   | 2.8       | 20.8      | 35.0      | 34.5          | 6.9            |

⑤ あなたは小学生の頃(5～6年生くらい)、次のような体験をどのくらいしたことがありますか。

|                                | 数えきれないほど<br>ある | わりと<br>ある | 何回か<br>ある | 1度<br>ある | 1度も<br>ない |
|--------------------------------|----------------|-----------|-----------|----------|-----------|
| 1. テストで100点をとった……………           | 20.1           | 47.0      | 29.8      | 1.2      | 1.9       |
| 2. 先生からピンタをされた……………            | 2.9            | 7.1       | 20.1      | 10.8     | 59.1      |
| 3. 廊下に立たされた……………               | 1.9            | 6.4       | 28.4      | 11.1     | 52.2      |
| 4. きらいな給食を無理やり食べさせ<br>られた…………… | 2.9            | 6.5       | 20.4      | 3.4      | 66.8      |
| 5. 友人とケンカをして悩んだ……………           | 3.5            | 16.0      | 56.0      | 8.5      | 16.0      |
| 6. 人に言えないような悪いことをし<br>た……………   | 1.9            | 7.0       | 32.8      | 16.7     | 41.6      |
| 7. 勉強がつまらなくて、さぼった……………         | 1.5            | 2.6       | 15.2      | 5.3      | 75.4      |
| 8. 授業中、先生にすごくほめられた……………        | 3.7            | 23.0      | 52.2      | 8.4      | 12.7      |
| 9. 異性を好きになった……………              | 4.1            | 14.3      | 44.7      | 23.2     | 13.7      |
| 10. 先生のお手伝いを進んでした……………         | 6.2            | 31.0      | 51.7      | 3.8      | 7.3       |

⑥ あなたは小学生の頃(5～6年生くらい)、どんな子どもでしたか。

|                         | とても<br>そう | わりと<br>そう | 少しは<br>そう | あまり<br>そうではない | ぜんぜん<br>そうではない |
|-------------------------|-----------|-----------|-----------|---------------|----------------|
| 1. 学校の成績のよい子……………       | 16.8      | 48.1      | 21.5      | 11.6          | 2.0            |
| 2. スポーツの得意な子……………       | 13.1      | 27.4      | 22.3      | 28.0          | 9.2            |
| 3. 友だちがたくさんいる子……………     | 12.1      | 41.6      | 31.5      | 13.6          | 1.2            |
| 4. リーダー性のある子……………       | 8.9       | 32.2      | 27.4      | 24.7          | 6.8            |
| 5. 先生から信頼されている子……………    | 11.5      | 39.3      | 33.3      | 13.2          | 2.7            |
| 6. 音楽や図工の才能がある子……………    | 4.2       | 20.9      | 29.6      | 33.1          | 12.2           |
| 7. 性格のやさしい子……………        | 8.6       | 36.5      | 38.6      | 14.5          | 1.8            |
| 8. いつも明るく元気な子……………      | 11.8      | 39.1      | 33.8      | 13.8          | 1.5            |
| 9. 親や教師の言いつけをよく守る子…………… | 17.7      | 47.8      | 24.9      | 8.7           | 0.9            |
| 10. 外遊びが大好きな子……………      | 29.4      | 36.6      | 22.4      | 10.3          | 1.3            |

⑦ あなたが小学生の頃(5～6年生くらい)の子どもたちと、今の子どもたちを比べてみて、次のようなことはどうなったと思いますか。

|                          | かなり<br>向上した | わりと<br>向上した | どちらかといえば<br>向上した | どちらかといえば<br>低下した | わりと<br>低下した | かなり<br>低下した |
|--------------------------|-------------|-------------|------------------|------------------|-------------|-------------|
| 1. 計算力……………              | 10.4        | 26.1        | 42.4             | 18.4             | 1.9         | 0.8         |
| 2. 文章表現力(作文力)……………       | 3.0         | 15.5        | 39.6             | 35.2             | 5.2         | 1.5         |
| 3. 読書量……………              | 3.8         | 12.9        | 23.5             | 37.6             | 15.4        | 6.8         |
| 4. 発表力……………              | 4.4         | 20.1        | 44.3             | 25.4             | 5.3         | 0.5         |
| 5. 運動能力……………             | 3.4         | 16.7        | 30.9             | 34.3             | 12.5        | 2.2         |
| 6. 社会一般の知識……………          | 7.6         | 26.4        | 32.4             | 22.4             | 7.9         | 3.3         |
| 7. 楽器の演奏能力……………          | 18.9        | 37.0        | 36.6             | 6.3              | 1.1         | 0.1         |
| 8. 創造力や工夫する力……………        | 2.1         | 12.3        | 27.0             | 45.0             | 10.6        | 3.0         |
| 9. ものごとに熱中する気<br>持ち…………… | 0.4         | 3.5         | 15.1             | 53.2             | 20.9        | 6.9         |

● 資料1 調査票見本および集計結果

|                                  | かなり<br>向上した | わりと<br>向上した | どちらかといえば<br>向上した | どちらかといえば<br>低下した | わりと<br>低下した | かなり<br>低下した |
|----------------------------------|-------------|-------------|------------------|------------------|-------------|-------------|
| 10. 友だちに対するやさしさ、思いやり（つきあい方）…………… | 0.5         | 4.6         | 19.1             | 57.5             | 14.6        | 3.7         |
| 11. 進んでお手伝いをする<br>気持ち……………       | 0.4         | 3.3         | 16.9             | 51.5             | 19.9        | 8.0         |
| 12. 基礎体力……………                    | 0.6         | 3.7         | 13.0             | 47.2             | 24.5        | 11.0        |

8 クラスの子どもたちは、あなたのことについて、どのくらい知っていると思いますか。

|                             | ほとんど<br>全員が<br>知っている | 7～8割<br>知っている | 5割くらい<br>知っている | 2～3割<br>知っている | 全く<br>知らない |
|-----------------------------|----------------------|---------------|----------------|---------------|------------|
| 1. あなたの生年月日……………            | 11.2                 | 13.2          | 17.1           | 34.4          | 24.1       |
| 2. あなたの好きなスポーツ……………         | 13.9                 | 15.7          | 15.3           | 26.2          | 28.9       |
| 3. あなたの好きな食べ物……………          | 13.7                 | 15.4          | 18.5           | 29.4          | 23.0       |
| 4. あなたの好きなテレビ番組……………        | 6.0                  | 8.5           | 12.5           | 23.1          | 49.9       |
| 5. あなたの趣味……………              | 9.7                  | 13.9          | 18.1           | 23.9          | 34.4       |
| 6. あなたの収入……………              | 0.4                  | 0.7           | 1.5            | 6.1           | 91.3       |
| 7. あなたの生まれたところ<br>(県名)…………… | 44.7                 | 11.9          | 9.8            | 13.5          | 20.1       |
| 8. あなたがどんな小学生だ<br>ったか……………  | 8.3                  | 10.8          | 15.9           | 20.6          | 44.4       |
| 9. あなたの家族構成……………            | 27.6                 | 17.7          | 15.3           | 21.2          | 18.2       |
| 10. あなたの血液型……………            | 10.7                 | 10.9          | 11.2           | 21.9          | 45.3       |

9 あなたは、クラスの子どもたちから、自分自身がどんな教師であると思われると思いますか。

|                      | とても<br>そう | わりと<br>そう | 少しは<br>そう | あまり<br>そうではない | ぜんぜん<br>そうではない |
|----------------------|-----------|-----------|-----------|---------------|----------------|
| 1. きまりや勉強に厳しい教師…………… | 19.7      | 48.5      | 21.8      | 9.2           | 0.8            |
| 2. 明るい教師……………        | 19.6      | 48.6      | 27.6      | 3.9           | 0.3            |



|                              | とても<br>そう | わりと<br>そう | 少しは<br>そう | あまり<br>そうではない | ぜんぜん<br>そうではない |
|------------------------------|-----------|-----------|-----------|---------------|----------------|
| 3. 知識が豊富でもの知りな教師……………        | 3.8       | 31.6      | 48.7      | 14.9          | 1.0            |
| 4. 教育に熱心な教師……………             | 6.5       | 39.0      | 46.3      | 7.6           | 0.6            |
| 5. スポーツの得意な教師……………           | 12.4      | 27.9      | 29.3      | 26.0          | 4.4            |
| 6. 遊びのうまい教師……………             | 4.7       | 18.0      | 42.2      | 31.5          | 3.6            |
| 7. 一人一人にやさしい教師……………          | 5.1       | 30.6      | 49.4      | 14.0          | 0.9            |
| 8. 何でも一生懸命がんばる教師……………        | 9.6       | 37.6      | 44.4      | 8.0           | 0.4            |
| 9. いつも公平で、ひいきをしない教<br>師…………… | 12.2      | 48.6      | 35.8      | 3.0           | 0.4            |
| 10. 子どもの気持ちがよくわかる教師……        | 5.0       | 31.1      | 55.0      | 8.6           | 0.3            |
| 11. 怒りっぽい教師……………             | 10.3      | 31.6      | 37.5      | 17.7          | 2.9            |
| 12. 教え方のうまい教師……………           | 2.6       | 23.9      | 50.2      | 22.3          | 1.0            |

⑩ あなたは教師として、次のようなタイプの子をどう思いますか。

|                                       | とても<br>好き | わりと<br>好き | どちらとも<br>いえない | あまり<br>好きではない | ぜんぜん<br>好きではない |
|---------------------------------------|-----------|-----------|---------------|---------------|----------------|
| 1. 親や教師の言いつけをよく守る子……                  | 8.5       | 53.4      | 34.5          | 3.4           | 0.2            |
| 2. いつも明るく元気でほがらかな子……                  | 66.7      | 31.4      | 1.9           | 0.0           | 0.0            |
| 3. スポーツが得意でクラスのリーダー<br>一になれる子……………    | 35.0      | 51.4      | 13.2          | 0.4           | 0.0            |
| 4. 頭がよく、勉強の成績がよい子……………                | 7.3       | 36.9      | 51.3          | 4.1           | 0.4            |
| 5. 目立たないが、いつもまじめに努<br>力している子……………     | 53.4      | 43.4      | 2.9           | 0.3           | 0.0            |
| 6. 顔やスタイルのよい、みかけのい<br>い子……………         | 2.6       | 15.4      | 66.9          | 11.1          | 4.0            |
| 7. 思いやりがあり、他人にいつもや<br>さしくできる子……………    | 75.7      | 23.0      | 1.3           | 0.0           | 0.0            |
| 8. 冗談がうまく、ユーモアがあり、<br>クラスで人気のある子…………… | 35.0      | 48.7      | 15.6          | 0.7           | 0.0            |

⑪ あなたは教師として、次のようなタイプの子をどう思いますか。

|                                 | とても<br>きれい | わりと<br>きれい | どちらとも<br>いえない | あまり<br>きれいではない | ぜんぜん<br>きれいではない |
|---------------------------------|------------|------------|---------------|----------------|-----------------|
| 1. 忘れ物ばかりする子……………               | 6.9        | 27.8       | 42.7          | 15.6           | 7.0             |
| 2. 先生に口答えばかりする子……………            | 8.7        | 35.2       | 36.0          | 15.2           | 4.9             |
| 3. 弱い者いじめをする子……………              | 53.0       | 30.1       | 12.3          | 2.8            | 1.8             |
| 4. ひいきや仲間はずれを中心になっ<br>てする子…………… | 59.0       | 24.6       | 12.7          | 2.2            | 1.5             |
| 5. ケンカをしたり、暴力をふるう子……………         | 16.5       | 32.1       | 38.2          | 10.1           | 3.1             |
| 6. 顔やスタイルの悪い子……………              | 0.3        | 0.5        | 30.3          | 18.6           | 50.3            |

⑫ あなたが現在、子どもを指導していく上で、難しさを感じているのはどのようなことですか。

|                                                       | とても<br>そう感じる | わりと<br>そう感じる | 少し<br>そう感じる | あまり<br>そう感じない | ぜんぜん<br>そう感じない |
|-------------------------------------------------------|--------------|--------------|-------------|---------------|----------------|
| 1. 家庭の教育力が低下しており、学<br>校で指導することが必要以上に多<br>くなっている……………  | 38.3         | 39.2         | 14.7        | 6.8           | 1.0            |
| 2. 学校での学習が、学習塾などのた<br>めに、新鮮さを欠いている……………               | 6.3          | 20.7         | 26.2        | 35.6          | 11.2           |
| 3. 子どもたちの学力の差が大きく、<br>一斉授業が難しい……………                   | 20.6         | 34.0         | 29.9        | 13.5          | 2.0            |
| 4. 親の価値観が多様化しており、そ<br>れぞれのニーズにこたえることが<br>難しい……………     | 15.1         | 34.0         | 29.0        | 20.3          | 1.6            |
| 5. 自分勝手な子が多く、クラスをま<br>とめていくのが難しい……………                 | 6.1          | 20.5         | 27.8        | 36.2          | 9.4            |
| 6. 学校では一人一人の子どもの個性<br>を大切にして、それを伸ばしてい<br>くことが難しい…………… | 10.3         | 32.0         | 33.9        | 20.9          | 2.9            |
| 7. 教育に対する管理が厳しく、自主<br>的な教育活動が行いにくい……………               | 10.9         | 22.9         | 28.1        | 32.7          | 5.4            |

## 13 あなたは、次のようなご不満やご意見をお持ちですか。

|                                            | とても<br>そう | わりと<br>そう | 少しは<br>そう | あまり<br>そうではない | ぜんぜん<br>そうではない |
|--------------------------------------------|-----------|-----------|-----------|---------------|----------------|
| 1. 教師の給料は安すぎる……………                         | 32.3      | 37.3      | 19.9      | 9.2           | 1.3            |
| 2. 勤務時間が長すぎる……………                          | 28.6      | 31.8      | 18.7      | 16.8          | 4.1            |
| 3. 校長や学校の方針が納得できない……                       | 3.4       | 9.1       | 25.3      | 49.3          | 12.9           |
| 4. 父母やPTAが余計なことをしすぎる……………                  | 2.4       | 6.9       | 21.4      | 53.3          | 16.0           |
| 5. 雑務や会議が多く、子どもと接する時間が少ない……………             | 42.5      | 33.8      | 17.0      | 5.9           | 0.8            |
| 6. 無意味な会議や研究会をやりすぎる……………                   | 20.5      | 27.3      | 27.3      | 21.0          | 3.9            |
| 7. もっと教師一人一人を信頼して、自由な雰囲気の良い教育をすすめるべきだ…………… | 20.7      | 28.9      | 32.3      | 15.5          | 2.6            |
| 8. 子どものしつけを親がもっと責任をもってしてほしい……………           | 41.7      | 39.0      | 16.9      | 2.0           | 0.4            |
| 9. 学校教育に対して父母の協力が少ない……………                  | 3.6       | 14.3      | 35.9      | 40.8          | 5.4            |
| 10. 学級王国が多く、学校全体としての取り組みになりにくい……………        | 2.9       | 8.7       | 27.7      | 50.3          | 10.4           |

## 14 あなたは、子どもの教育について、次のような考え方にどのくらい賛成ですか。

|                                               | とても<br>賛成 | どちらかといえ<br>ば賛成 | どちらかといえ<br>ば反対 | とても<br>反対 |
|-----------------------------------------------|-----------|----------------|----------------|-----------|
| 1. これからの社会では、学歴よりも人柄ややる気が大切である……………           | 53.8      | 44.2           | 1.9            | 0.1       |
| 2. もっと勉強したい子は、学習塾に行くのは当然である……………              | 2.9       | 36.7           | 50.0           | 10.4      |
| 3. 子どもに対する管理や規制をゆるめて、もっと自由にのびのびとさせるべきである…………… | 22.9      | 61.3           | 15.0           | 0.8       |
| 4. とにかく、人に迷惑をかけない教育や道徳教育を徹底すべきである……………        | 27.5      | 56.4           | 14.9           | 1.2       |



|                                                         | とても<br>賛成 | どちらかと<br>いえば<br>賛成 | どちらかと<br>いえば<br>反対 | とても<br>反対 |
|---------------------------------------------------------|-----------|--------------------|--------------------|-----------|
| 5. もっと父親も家庭教育や学校教育に積極的に参加し、子どもの成長をしっかりとサポートするべきである…………… | 34.5      | 59.2               | 5.9                | 0.4       |
| 6. 現代の教育の荒廃の原因は、学校教育に大きな問題がある……………                      | 4.5       | 28.8               | 56.5               | 10.2      |
| 7. 現代の教育の荒廃の原因は、家庭教育に大きな問題がある……………                      | 16.1      | 65.8               | 16.3               | 1.8       |
| 8. 男女平等や人権問題を、教師や学校がもっと教えるべきである……………                    | 17.7      | 65.8               | 15.6               | 0.9       |

15 あなたはふだん、次のようなことをどのくらいなさいますか。

|                                    | よく<br>している | ときどき<br>する | たまに<br>するくらい | ほとんど<br>しない |
|------------------------------------|------------|------------|--------------|-------------|
| 1. 教育関係の書物やしつけの本などを読む……………         | 20.2       | 51.2       | 25.2         | 3.4         |
| 2. 新聞の教育関係の記事を読む……………              | 41.8       | 42.8       | 13.2         | 2.2         |
| 3. 同僚と子どもの教育について話す……………            | 47.1       | 42.6       | 9.5          | 0.8         |
| 4. PTAや地域の教育活動に参加する……………           | 14.7       | 42.2       | 33.2         | 9.9         |
| 5. 映画やコンサート、美術館などの文化的な催しにでかける…………… | 13.7       | 38.1       | 34.3         | 13.9        |
| 6. 仕事以外の時間は、ショッピングや趣味などにあてる……………   | 21.8       | 40.1       | 29.7         | 8.4         |
| 7. 休日には、レジャーや旅行などを楽しんでいる……………      | 13.6       | 32.6       | 37.3         | 16.5        |
| 8. 休日は、家の中でごろごろしている……………           | 12.6       | 29.6       | 29.5         | 28.3        |

16 次のことについて、お答えください。

(1) 全体的にみて、現在のあなたのクラスの教育や学級経営はうまくいっていると思いますか。

| とても<br>うまくいっている | わりと<br>うまくいっている | まあまあ<br>うまくいっている | あまり<br>うまくいっていない | ぜんぜん<br>うまくいっていない |
|-----------------|-----------------|------------------|------------------|-------------------|
| 3.0             | 39.1            | 46.0             | 11.4             | 0.5               |

(2) あなたは、教師になってよかったと思いますか。

|             |             |              |               |                |
|-------------|-------------|--------------|---------------|----------------|
| とても<br>よかった | わりと<br>よかった | まあまあ<br>よかった | あまり<br>よくなかった | ぜんぜん<br>よくなかった |
| 31.8        | 36.7        | 25.4         | 5.6           | 0.5            |

(3) 教師をやめようと真剣に思ったことが、何度ありますか。

|                  |                 |             |             |             |           |
|------------------|-----------------|-------------|-------------|-------------|-----------|
| 今、やめたいと<br>思っている | これまでに<br>何回もあった | 4～5回<br>あった | 2～3回<br>あった | 1度だけ<br>あった | 1度も<br>ない |
| 2.6              | 15.7            | 5.8         | 25.0        | 13.8        | 37.1      |

よろしければ、そのときの理由をお書きください。

(4) あなたの教師ぶりを正直に自己採点すると、何点くらいだと思いますか。

|      |     |      |      |      |      |     |           |
|------|-----|------|------|------|------|-----|-----------|
| 100点 | 90点 | 80点  | 70点  | 60点  | 50点  | 40点 | 30点<br>以下 |
| 0.5  | 5.0 | 22.1 | 36.6 | 20.3 | 10.5 | 2.4 | 2.6       |

(5) では、クラスの子どもたちは、あなたに何点くらいつけると思いますか。

|      |     |      |      |      |      |     |           |
|------|-----|------|------|------|------|-----|-----------|
| 100点 | 90点 | 80点  | 70点  | 60点  | 50点  | 40点 | 30点<br>以下 |
| 1.1  | 7.4 | 28.3 | 32.6 | 16.7 | 10.4 | 2.1 | 1.4       |

(6) では、クラスの母親は、あなたに何点くらいつけると思いますか。

|      |     |      |      |      |      |     |           |
|------|-----|------|------|------|------|-----|-----------|
| 100点 | 90点 | 80点  | 70点  | 60点  | 50点  | 40点 | 30点<br>以下 |
| 0.6  | 4.9 | 24.3 | 33.8 | 17.7 | 14.0 | 3.0 | 1.7       |

17 次のことについてお答えください。

|                                       | 1年   | 2年   | 3年   | 4年   | 5年   | 6年   | 専科   |
|---------------------------------------|------|------|------|------|------|------|------|
| 1. あなたがいちばん受け持ちたい学年……                 | 19.5 | 9.6  | 22.8 | 15.2 | 15.9 | 14.6 | 2.4  |
| 2. あなたがいちばん受け持ちたくない学年……               | 28.2 | 2.6  | 4.1  | 2.0  | 3.2  | 20.8 | 39.1 |
| 3. あなたがいちばん仕事がいへんだと思う学年……             | 30.0 | 0.4  | 2.3  | 0.7  | 2.7  | 62.8 | 1.1  |
| 4. あなたがいちばん子どもたちが楽しそうで生き生きしていると思う学年…… | 23.6 | 10.7 | 40.1 | 17.8 | 3.1  | 4.6  | 0.1  |
| 5. あなたがいちばん仕事がい楽だと思う学年……              | 2.1  | 41.6 | 16.7 | 15.4 | 5.6  | 1.7  | 16.9 |
| 6. 1クラスは何人くらいがのぞましいと思いますか             |      |      |      |      |      |      |      |

( ) 人くらい

18 あなたご自身についておたずねします。

|              |       |        |           |           |         |        |           |
|--------------|-------|--------|-----------|-----------|---------|--------|-----------|
| 1. 年齢……      | 25歳以下 | 26～30歳 | 31～35歳    | 36～40歳    | 41～45歳  | 46～50歳 | 51歳以上     |
|              | 8.2   | 21.1   | 24.6      | 17.4      | 12.8    | 7.7    | 8.2       |
| 2. 男・女……     | 男     | 女      |           |           |         |        |           |
|              | 42.8  | 57.2   |           |           |         |        |           |
| 3. 現在の担当学年…… | 1年    | 2年     | 3年        | 4年        | 5年      | 6年     | その他(専科など) |
|              | 15.7  | 15.0   | 17.1      | 16.4      | 16.7    | 16.8   | 2.3       |
| 4. 経験年数……    | 5年以下  | 6～10年  | 11～15年    | 16～20年    | 21～25年  | 26年以上  |           |
|              | 17.9  | 25.2   | 22.0      | 13.9      | 10.5    | 10.5   |           |
| 5. 最終学歴……    | 高校卒   | 短大卒    | 4年制の普通の大学 | 4年制の教育系大学 | 旧制の師範学校 | その他    |           |
|              | 0.5   | 11.6   | 26.5      | 60.1      | 0.2     | 1.1    |           |

— 長い間、ご協力ありがとうございました。 —